

事業 優先順位		2 細事業:学校支援サポート事業										整理 番号	03						
目 的		地域の教育力の活用により、新しい教育課題への対応と学習の深化を図るとともに、開かれた学校を推進する。																	
目 標		学校支援サポート員としての新たな人材確保を進める。																	
事業 実施主体		直 営		事業開始 年 度		平成13年度		根拠 法令											
事業費・財 源	財 源 内 訳			平成25年度		平成24年度		比 較		コ ス ト 情 報 ・ 従 事 職 員 数			平成25年度		平成24年度		比 較		
		事業費 (決算額) (千円)		1,397		1,053		344			総コスト (千円)		2,769		3,037		-268		
		一般財源		1,397		1,053		344			内 訳	事業費		1,397		1,053		344	
		国府支出金		0		0		0				人件費		1,372		1,984		-612	
		地方債		0		0		0				公債費		0		0		0	
		その他特定財源		0		0		0			一人あたり (円)		25		27		-2		
				0							世帯あたり (円)		59		64		-5		
				0							参 考	職員数 (人)		0.18		0.25		-0.07	
				0								再任用職員数 (人)		0.00		0.00		0.00	
		今 後 の 方 向 性		事例の紹介及び研究を継続する。															
評 価	妥当性		効率性		有効性		対 象 者	児童・生徒及び保護者、地域住民											
	A		A		A														



学校支援サポート事業の例

細事業：学校支援サポート事業

1. 学校支援サポート事業

学校区の地域住民等が学校支援者として、児童・生徒の学習のサポートや環境整備など様々な活動を行った（延べ活動人数 197 人）。

2. ふれあい合校

市立各公民館で生涯学習活動として得た学習成果を公民館クラブ員が学校の子どもたちに伝えることを通じて交流を行った。

交流子ども延べ人数 1,085 人 交流公民館クラブ員延べ人数 146 人 交流回数 23 回